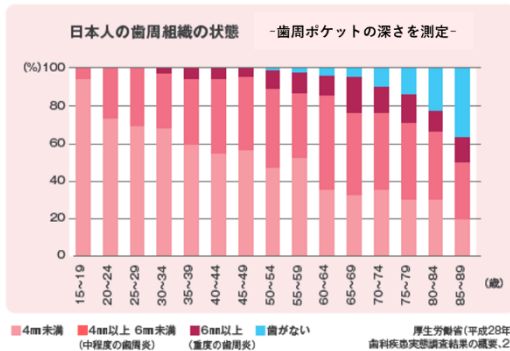




先進口腔環境科学(サラヤ)共同研究講座

☆ オーラルケアニュース No.2 ☆

歯周病とは？



歯周病は「人類史上最大の感染症」とも言われて、ギネスブックにも掲載がされています。日本においても成人の8割は歯周病であり、40歳以上の半数以上は歯周炎(歯が溶ける歯周病)に罹患しているというデータがあります(厚生労働省データ参照)。

では、歯周病とは具体的にどのような症状を示すのでしょうか。歯周病は、歯肉に炎症がおこり、歯周ポケットがだんだん大きく(深く)なっていくことから始まります(歯肉炎)。見た目に歯周ポケットが大きくなっていくだけではありません。症状が進むと歯根膜が破壊され、歯槽骨が溶け始めます(歯周炎)。歯槽骨が溶けると歯を支える骨がなくなるので、最後には歯が抜けてしまいます。なんと歯を失う原因はむし歯よりも歯周病の方が多いとされています。歯周病は歯の病気ではなく、歯を支える組織(歯周組織)の病気です(歯周組織についてはオーラルケアニュース No.1 を参考にしてください)。歯周病にならないように、毎日歯を磨いて予防しましょう。

